

# 「車36台窃盗」と供述

愛知、逮捕の男ら 被害1億円か

解除器具悪用

愛知県警に窃盗容疑で逮捕されたグループが、車の盗難防止装置「イモビライザー」を解除する

「イモビカタター」と呼ばれる器具を使い、乗用車計36台と自動車部品など(計約1億1千万円相当)を盗んだと供述していることが5日、県警への取材で分かった。

愛知県警は同日、窃盗に使われると知りながらイモビカタターを販売したとして、窃盗ほう助容疑で京都市の電子機器販売業者の自宅を家宅捜索し、イモビカタター2個を押収。

グループのうち窃盗罪で公判中の住所不定、無

職福江淳史容疑者(28)と同加藤修司容疑者(45)を5日までに追送検し、器具を悪用した連続窃盗事件の解明を進める。

県警によると、販売業者はネットオークションを通じてグループ側に販売したが「犯罪に使われ

るとは知らなかった」と説明している。2人の追送検容疑は5月15日から16日にかけて、名古屋市昭和区のマンション駐車場で、乗用車(500万円相当)の窓ガラスを割り、イモビカタターを使って盗んだ疑い。

神戸新聞 2010年11月6日社会面